

中小企業の経営革新と連携組織の活性化を応援する活性化情報誌

Publicity magazine for small and medium-size enterprise
Chushokigyo-chiba

中小企業ちば

Contents [Index]

P.3 年頭所感

本会会長／千葉県知事／全国中央会会長／(株)商工中金千葉支店長

P.7 全国先進組合事例

伝統の技を未来につなぐ、博多人形師育成塾の取組み（博多人形商工業協同組合）

P.8 チャレンジ組合ちば ～連携支援の現場から～

これからの組合事業の在り方について～執行部や組合事務局が担うべき役割とは～
（千葉市工業センター協同組合）

P.10 協賛広告

謹賀新年

P.14 景 況

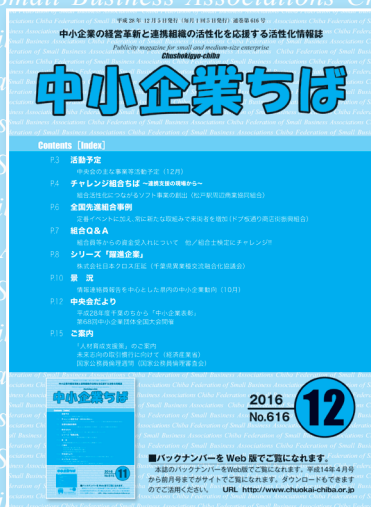
情報連絡員報告を中心とした県内の中小企業動向（11月）

P.15 活動予定

中央会の主な活動予定

P.16 中央会だより

平成29年 中小企業団体千葉県新春交流会 お待ちしております
平成28年度 中小企業連携促進県大会が開催されました



2017
No.617

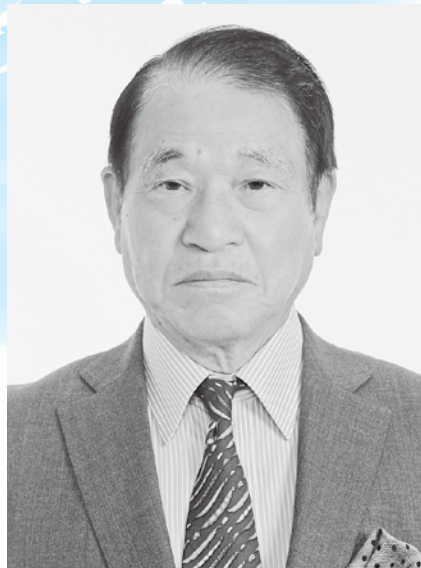
1

■バックナンバーを Web 版でご覧になれます。

本誌のバックナンバーをWeb版でご覧になれます。平成14年4月号から前月号までがサイトでご覧になれます。ダウンロードもできますのでご活用ください。 URL <http://www.chuokai-chiba.or.jp>

千葉県中小企業団体中央会 会長

平 栄 三



明けましておめでとうございます。平成29年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は熊本、鳥取、福島での相次ぐ地震、北海道や東北地方を襲った台風・豪雨等日本の各地で大規模な自然災害に再び見舞われ、日頃の防災意識の徹底を再認識する一年となりました。被災者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、年前半の円高・株安が後半には円安・株高に転じましたが、この数年来、世界経済を牽引してきた新興国の景気減速が鮮明となる中で、一部報道においては、デフレ懸念が指摘されるなど、今後に不安が残るものとなります。

した。

また、今後を占う意味においては、英国のEU離脱に端を発した欧州の政情不安や米国の新大統領の発言等が与える影響についても注視していく必要があります。

このように、我々中小企業を取り巻く社会・経済環境は、依然として厳しく、先行きの不透明感を払拭できない状況にあります。

こうした中、政府は、アベノミクスによる一億総活躍社会の実現に向けて、「希望を生み出す強い経済」「夢をつむぐ子育て支援」「安心につながる社会保障」という新・三本の矢を打ち出しました。そして、これらの経済政策を具体化すべく「未来への投資を実現する経済対策」を閣議決定しました。この経済対策には、アベノミクスを一層加速させるため、中小企業向けの資金繰り支援や経営力強化・生産性向上支援等を行うほか、地方創生の推進等も盛り込まれています。

本会といたしましても、国や県等の支援策を積極的に取り入れ、中小企業組合を始めとする創業・起業や経営革新等への支援を強化するため様々な事業を

実施しております。例えば、ものづくり・商業・サービスの分野で革新的な取り組みにチャレンジする中小企業・小規模事業者に対しましては試作品・新サービスの開発や設備投資等に要する経費の補助、また、若者・女性・外国人・シニア等の多様な人材と地域の中小企業とのマッチング等を行う事業も実施しております。さらに、個別企業に視点を置いた支援だけでは高度化・多様化する新規事業開発に限界があるため、異業種も含めた新たな提案型の企業連携グループの育成を通じて、優れた技術の組み合わせによる新製品の開発を促進し、新たな価値の創出や受注機会の拡大などを図るための支援にも取り組んでおります。

今後これからの事業を積極的に実施することにより、組合等連携組織の活性化を図り、それによって組合員企業が活力ある発展を遂げられますよう、支援機関としての役割を果たすべく決意を新たにしているところでございます。

結びに、本年が会員組合の皆様にとりまして、希望に満ちた一年となりますよう、心よりご祈念申し上げ、年頭の挨拶いたします。

千葉県知事

森田 健作



明けましておめでとうござい
ます。

千葉県中小企業団体中央会並
びに会員企業の皆様におかれま
しては、輝かしい新春をお迎え
のことと心からお慶び申し上げ
ます。

昨年、3回目となる「ちばアク
アラインマラソン2016」を
開催し、今回から正式種目となっ
た車いすハーフマラソンを含め
約1万6千人のランナー、そし
て、前回を超える36万人もの沿道
応援者に参加いただき、本県の
魅力とおもてなしの心を、国内
外に発信することができました。
皆様には、日ごろから本県経
済の活性化や地域振興に御理解、
御協力をいただいていますこと
に、厚く御礼申し上げます。

さて、本県が今後ますます発

展を遂げていくためには、社会
基盤の更なる整備が不可欠です。

訪日外国人数が毎年過去最高
を更新する中、我が国の表玄関
である成田空港の役割はますま
す増大しており、こうした成田
空港のポテンシャルを県経済の
活性化につなげることが重要と
なっています。また、今後も増
大が見込まれる首都圏の航空需
要に対応するため、成田空港の
更なる機能強化が提案されてお
り、県としても、地域の意見を
真摯に受け止め、関係機関と協
議をまいります。

東京外かく環状道路と成田空
港を最短で結び地域経済の活性
化に資する北千葉道路のうち、
県が施行している印西市若萩・
成田市北須賀間の4.2キロメー
トルについては、今年、開通い
たします。来年度開通予定の外
環道千葉県区間に加え、北千葉
道路、首都圏中央連絡自動車道
（圏央道）の未開通区間について、
1日も早い開通に向けて取り組
んでまいります。

県経済の活性化については、
「第3次ちば中小企業元気戦略」
に基づく中小企業・小規模事業
者支援策の推進や、健康・医療
等成長産業の振興等に取り組み
ます。また、整備が進んでいる
茂原市と袖ヶ浦市の2つの工業

団地については、今年から順次
入札を始めることとしており、
引き続き戦略的な企業誘致の推
進に取り組んでまいります。

2020年の東京オリンピック
ク・パラリンピックの開催に向
けた様々な取組もさらに加速し
ていきます。昨年12月には、東
京オリンピックのサーフィン競
技の会場が一宮町の釣ヶ崎海岸
に正式に決定しました。

3年後の開催に向けて、各競
技のジュニア選手や障害者アス
リートの育成強化を図るととも
に、大会に参加する選手・関係者、
国内外からの観光客へのおもて
なしの体制づくりや交通ネット
ワークの充実などに「オール千
葉」体制で積極的に取り組むこ
とで、本県の一層の発展につな
げ、その効果を次世代ににつか
りと引き継いでいきます。

本年も、首都圏、そして日本
をリードし、県民が「くらし満
足度日本一」を実感し、次世代
に誇れる「日本一の光り輝く千
葉県」の実現に向けて全力で取
り組んでまいります。

結びに、千葉県中小企業団体
中央会のますますの御発展と、
会員企業の皆様の御活躍をお祈
り申し上げます、年頭のあい
さつといたします。

全国中小企業団体中央会 会長

大村 功作



明けましておめでとうございます。平成29年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平成28年を振り返りますと、英国のEU離脱表明、米国のトランプ氏の大統領選の勝利など様々な事象による国際経済の不透明感が増す中、国内では、少子高齢化・人口減少による国内市場の縮小と実需全体の収縮や、熊本、鳥取、福島での相次ぐ地震、北海道や東北地方を襲った台風・豪雨による天災などもあり、多くの中小・小規模事業者は、非常に厳しい経営を余儀なくされ、景気回復の実感が得られない年でした。

他方、中小企業等経営強化法の施行、消費税法の改正による引上

げの実施時期と複数税率制度導入の延期、TPP協定整備法の成立、IoTやAIをはじめとするデジタル化など、中小・小規模事業者を取り巻く環境は、想像を超える速さで変革しています。

政府は、「ニッポン一億総活躍社会」を閣議決定し、安倍総理の強いリーダーシップの下、「働き方改革実現会議」等において、同一労働同一賃金などの非正規雇用の処遇改善、賃金引上げと労働生産性の向上、長時間労働の是正、転職・再就職支援、人材育成などの改革に取り組んでいます。私も同会議のメンバーとして意見を申し上げてきたところです。人手不足が深刻化していますが、元気な中小・小規模事業者は、多様な人材を育成し、活用していることを実感しています。

こうした中、昨年10月19日に石川県金沢市のいしかわ総合スポーツセンターで開催した第68回中小企業団体全国大会では、組合の力に改めて意識を集中し、中小企業の生産性向上の底上げと、本業の稼ぐ力の強化に向けて全力で取り組むことを確認いたしました。ま

た、11月29日には、安倍総理をはじめ多数の来賓をお迎えし、創立60周年記念式典を開催することができました。人間で言えば「還暦」であり、平成29年は、新たなスタートを切るつもりで、諸課題の解決に全力で取り組んで参ります。

まずは、組合の付加価値拡大への支援です。「ありきたり」の組合活動では価値はありません。組合の先（組合員）の先（顧客）の先にあるニーズを把握して、組合ならではのサービスの提供を図っていくことが大事です。また、組合事務局の事業承継も急務と考えています。地域社会との連携・絆を深め、地域の経済を支え、挑戦する中央会としての存在感を高めていきます。

本年が、中小企業組合と中小・小規模事業者にとって充実した1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

平成29年元旦



株式会社商工組合中央金庫
千葉支店長

中島 秀記

平成29年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べて年頭のご挨拶とさせていただきます。

昨年のわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善による内需中心の回復が期待されていましたが、世界経済の減速懸念や金融市場の動揺を受け、回復には停滞感がみられました。中小企業の景況感を商工中金の「中小企業月次景況観測」で見ますと、景況判断指数は好転・悪化の境目である50をやや下回る水準で一進一退の動きとなりました。また、10月調査において人手不足が調査開始以来の最高値を記録するなど、中小企業の人手不足感が高まっており、今後

も労働需給の逼迫による人件費負担の増加等が懸念されます。

このような環境のもと、商工中金は第三次中期経営計画の2年目として、昨年4月の熊本震災や東日本大震災からの復旧・復興に取り組む中小企業の皆さまや、デフレの影響により当面の資金繰りに不安を抱える中小企業の皆さまに対し、危機対応業務を中心に、組織をあげてセーフティネット機能の発揮に取り組みでまいりました。そして、こうした取り組みを通じて、地域の雇用維持・経済の安定に貢献できるよう努めてまいりました。

中小企業の皆さまの企業価値向上に関しましては、ものづくり補助金の情報提供等、国の設備投資促進のための施策と連携するとともに、地域金融機関と協調しながら、地域経済への波及力が高い中核企業に対する「地域中核企業支援貸付制度」や戦略的な海外展開を行う中小企業に対する「グローバルニッチトップ支援貸付制度」により、リスクマネーを供給してまいりました。

再生支援については、各支援機関との連携を一層強化し、能動的かつ抜本的な再生支援を行う他、業況が改善しているお取引先に対して、金

融取引の正常化とその後の成長支援に取り組んでまいりました。

商工中金としては、引き続き皆さまからのご相談に対して、懇切、丁寧かつ迅速な対応に努め、セーフティネット機能の発揮に全力を挙げて取り組んでまいります。また、商工中金の強みであるネットワーク機能、総合的な金融機能を結集し、グループ一体となつて中小企業と中小企業組合の皆様の成長、再生支援等に全力で取り組みます。こうした取り組みを、千葉県をはじめとする各地方公共団体、地域金融機関、千葉県中小企業団体中央会等の地域の各機関と幅広く連携しつつ、地域経済の活性化に貢献してまいります。

そして、「中小企業の、中小企業による、中小企業のための金融機関」として、これまで以上に皆さまから信頼され、お役に立てるよう、役員一同、全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶といたします。

テーマ

地域産業を担う人材の確保・育成

伝統の技を未来につなぐ、博多人形師育成塾の取組み

博多人形商工業協同組合

博多人形師の仕事に触れられる間口を広げて、この世界を目指す人が気軽に自分の力を試すチャンスの場を作るという組合員の熱い想いがあった。

背景と目的

当組合は、博多人形師の直接指導により、博多人形作りの面白さ・難しさを肌で感じながら受講生の感性や能力による博多人形作りを体験してもらうことで、将来の博多人形師を育成する目的で、「博多人形師育成塾」を開講している。

事業・活動の内容

「博多人形師育成塾」は、当組合と福岡市が主催して実施している事業であるが、ほぼ1年かけてオリジナルの博多人形を制作して3月に展示会へ出品するまでの講座となっている。

講座内容は、博多人形の説明、原型づくり、焼成、彩色、作品完成、発表会、ほかの人形店の見学を行う。6月から翌年3月までの期間で約40回のカリキュラムで、講師は組合員（博多人形師）が務める。原則毎週水曜部18時30分から20時30分の時間で、福岡商工会議所ビルの2階研修室を借りて実施している。受講募集の広報は市政だよりや組合ホームページ等を通じて行っているが、例年、定員より多くの応募があり、書類審査の上、面接にて受講者を決定している。面接は理事を中心に対応しているが、応募者との面接時間の調整や準備には苦労する面もある。

講座は40回という長丁場であるため、講師役である組合員（人形師）の時間の確保や体調管理面のフォローなどには気を遣うことも出てくる。受講者がやむを得ず欠席した際は、作業を挽回するため

成果・効果



△受講生の作品

の個別の指導や完成までの励ましなどを通じてできるだけ多くの受講者が完成、終了まで進むことができるように心がけてきた。1年間の体験講座を修了した塾生向けにステップアップとして先週講座を設けており、入門、研修生、独立の道へつながる工夫も行っている。

も出てきた。当事業を通じて人形作りを身近に感じてもらい、伝統の技を未来につなぐ人材がより多くは屈されることを期待している。



△授業風景

博多人形商工業協同組合

住 所：〒812-0023

福岡県福岡市博多区

奈良屋町4番16号

設 立：昭和22年3月

出資金：262千円

電 話：092-291-4114

URL：http://www.hakataningyo.or.jp

組合員：67人

このコーナーでは、連携組織の活性化に意欲的に取り組む県内の組合事例等をご紹介します！

事業の概要

補 助 事 業 名	平成27年度連携組織活性化研究会		
対 象 組 合 等	千葉市工業センター（協）		
	▼組合データ		
	理 事 長	飯村 明義	住 所 千葉市花見川区千種町49
	設 立	昭和44年5月	業 種 鉄鋼業
テ ー マ	組 合 員	25人	
	これからの組合事業の在り方について～執行部や組合事務局が担うべき役割とは～		
担 当 部 署	千葉県中小企業団体中央会 工業連携支援部 (Tel 043-306-2427)		
専 門 家	中小企業診断士 清水 透		

背景と目的

当組合は団地組合である。製造業者が、製造拠点を集団で取得し、広い土地で騒音等の心配をせずに事業を行うために組合を設立した。

本活性化研究会事業を活用しようとした背景には、設立後約50年を経て、当初の組合の存在意義を見直す必要が生じてきていたことがある。団地組合は、組合設立当初の目標は明確である。しかし、団地が完成し、自社の工場を建て、共同受電事業を始めるなど、快適な事業環境を作り上げた段階で目標はクリアされ、その後は、維持管理を地道に行うことが組合の存在意義になる。さらに年月が経過すると、日常の維持管理以外の新たな問題が発生してくる。それは、組合員の代替わり、廃業、事業譲渡、移転などに伴う、持分の移動の問題である。この問題は、団地組合の新たな存在意義を考える前に、組合員が納得する形で解決しておかなければならないものであ

るが、土地の所有権、組合員資格、過去の持分移動との公平性、などが絡んだ難しい問題になる。

持分の問題は、自己資本である出資金を払い戻すことがあるという点で、会社と異なる組合特有の問題である。この問題を組合員が納得する形で解決しなければ、その後の「新存在意義の構築」は困難なものになる。本事業活用目的の中心は、組合員が納得する持分の移動方法を探ることにある。以下は持分移動の一般論を筆者が解説したものである。

事業の活動内容

本事業の具体的活動内容は、三回にわたる組合員の研究会での協議である。協議の基礎となる知識を共有するため、中協法及び定款例の持分に関する規定を学ぶことから始めた。その後、いくつかの問題について協議したが、本稿では、自由脱退・法定脱退における、変更した定款の持分払戻規定の適用の問題について次のような仮の事例を設定して解説・協議した。

*仮の事例

事業年度Ⅱ4月～3月、定款変更Ⅱ当年五月末の通常総会で決議、変更内容Ⅱ持分全額↓出資額限度、一口額面額Ⅱ一万円、一口時価Ⅱ十万円、自由脱退予告期間Ⅱ90日

脱退者の持分計算に関する中協法の規定は、第20条二項「脱退者の持分は、脱退した事業年度の終における組合財産によって定める」となっている。「組合財産」の評価は、時価評価（最高裁判例）とされているので、土地等の物的資産を含めて時価評価して決まる。持分計算は時価だが、払戻をその時価持分額で行わなければならないというものではない。中協法20条一項には「組合員は自由脱退又は法定脱退をしたときは、定款の定めるところにより、その持分の全部又は一部の払戻を請求することができる。」とあり、払戻額は定款規定で制限できる。この法規定を受けて、全国中央会の定款参考例は、全額ではない一部払戻のケースとして「出資額限度」と「簿価財産限度」を提示している。事

例組合は「全額払戻」規定から「出資額限度」への定款変更を行ったという設定にした。

右のような組合において、当年4月1日に法定脱退した者と自由脱退の予告をした者に対する持分払戻規定の適用は、通常次のA・Bのケースが考えられる。

A 脱退成立時点の定款規定適用

自由脱退の予告と法定脱退は同日だが、自由脱退の脱退成立時点は翌年三月末で、法定脱退の脱退成立時点は当年四月一日である。

脱退成立時点の定款規定を適用するとすれば、自由脱退者には定款変更後の『出資額限度＝一口一万円』の規定が適用される。法定脱退者には定款変更前の『持分全額＝一口十万円』が適用される。

B 法定脱退には法定事由発生時点、自由脱退は脱退予告時点の定款規定を適用

この方法だとどちらのケースも『持分全額＝一口十万円』が適用される。自由脱退予告が当年四月一日、法定脱退事由発生も同日、この日の定款規定は『持分全額』だから、両者ともに全額払戻が適

用される。

A・Bのどちらにも一長一短ある。Aには同じ日に意思表示したのに払戻額が異なるという不合理が存在し、Bには通常総会の招集通知を見て「定款変更」前の全額払戻を狙った脱退予告が出る不合理が存在する。全国中央会の質疑応答集はAを採用し、次のように解説している。「自由脱退の場合も法定脱退の場合も脱退成立時点の定款規定を適用するのがよいと思うがいかに」との質問に対し「貴見のとおり」と回答しているのである。

この回答は、脱退成立時点の定款規定を採用する、というものである。しかし、予告期間は組合保護規定なので、組合が承諾すれば短縮可能とされていて、予告期間を満たさない自由脱退もありうる。組合の承諾の有無によって持分払戻規定の適用が一口＝一万円になったり十万円になったりしてよいのかという疑問が残る。

C 持分払戻金額算定時点の定款規定を適用する

A・Bの不合理・不都合を避け

る方法として、定款規定の適用の時期に関しルールを決めておくのも一つの解決策として有効であろう。例えば、定款規定の適用時点を払戻額算定時点の定款規定とする方法がある。前掲の中協法20条二項には「脱退者の持分は脱退した年度末の財産額によって定め

る」と書いてある。ならば、定款規定もこの時の規定を適用するよう20条二項を少し変えて「脱退者の持分の払戻は、脱退した事業年度の終における組合財産及び定款規定に基づき行う」としてルール化するのである。このルールにより脱退者の持分算定時点と定款規定の適用時点が一致して分かりやすくなる。脱退予告時点・脱退成立時点に加え、第三の方法として「持分算定時点」の定款規定適用をルール化して総会で議決しておくことで不都合・不合理をある程度緩和できる。

事業の成果

本活性化研究会事業の成果としては、組合員の間で持分に関する

理解が深まったこと、持分に関する組合員間の不公平感の解消に組合員が前向きになったこと、組合員の間で対話に前向きな姿勢が醸成されたこと等があげられる。

今後の事業展開・展望

今後の事業展開は、持分払戻に関する未解決の問題、例えば、加入金を払って加入した組合員に対して出資額限度への変更後一口一万円を払い戻せばよいか等、についてさらなる検討を継続すること。そして、展望は、新たな組合の存在意義を構築して、組合員の団結力を高め、当団地組合の価値を高めることとなる。

(清水 透)

千葉県醤油工業（協） 代表理事 大高 和郎	千葉県遊技業（協） 理事長 田中 幸也	千葉船業（協） 代表理事 田原 安	（協）千葉県鐵骨工業会 代表理事 栗原 宏
千葉県石油（協） 理事長 安藤 順夫	千葉県自転車軽自動車商（協） 代表理事 山口 道博	千葉県生コンクリート工業組合 理事長 鈴木 実	千葉県セメント卸（協） 代表理事 矢島 一郎
関東自動車共済（協） 代表理事 小長谷政幸	千葉総合卸商業団地（協） 代表理事 石田 一太郎	千葉化学工業薬品（協） 代表理事 岡田 隆治	富津市環境清掃（協） 代表理事 斎藤 昇
船橋青果卸売（協） 理事長 平 栄三	千葉県コンクリート製品（協） 理事長 保美 善和	千葉県建設防水工事業（協） 理事長 糠信 雄司	千葉県測量設計補償（協） 代表理事 影山 喜一
千葉県製麺工業（協） 代表理事 門田愼太郎	千葉振興建設業（協） 代表理事 船越 博文	千葉県産業廃棄物処理業（協） 理事長 杉田 昭義	千葉市廃棄物リサイクル事業（協） 代表理事 飯田 俊夫

千葉鉄工業団地（協） 代表理事 熊谷 正喜	千葉市工業センター（協） 代表理事 飯村 明義	野田工業団地（協） 代表理事 飯塚真太郎	千葉青果卸売（協） 代表理事 本山 昭児	千葉県室内装飾事業（協） 理事長 藤間 健史
千葉青果商業（協） 代表理事 上野 宏幸	千葉県貿易（協） 代表理事 越部 圓	野田市中里排水処理（協） 理事長 安達 靖幸	浦安魚市場（協） 理事長 池田 実夫	（協）千葉設備協会 理事長 池田 潔
八千代市管工事（協） 代表理事 石上 久男	（協）シー・ティー・ティー 理事長 清水 克己	市原市管工事（協） 代表理事 半田 洋一	送変電機器千葉（協） 代表理事 菊池 康文	千葉県保険流通（協） 代表理事 森脇 健二
千葉港湾湾運送事業（協） 理事長 公手 眞	船橋機械金属工業（協） 代表理事 板谷 直正	船橋総合卸商業団地（協） 代表理事 飯ヶ谷岐美夫	船橋総合建設（協） 代表理事 櫻井 敬	千葉学習塾（協） 代表理事 西出 一信

ふなばしインタックス（協） 代表理事 篠原 敬治	柏市工業団地（協） 代表理事 藤井 秀美	野田市商業（協） 代表理事 仲長 孝	（協）酒々井ショッピングセンター 代表理事 細谷 篤
松戸ビル管理業（協） 代表理事 関 和秀	流山トラック事業（協） 代表理事 安蒜 芳男	浦安市リサイクル資源（協） 代表理事 醍醐 辰雄	（協）佐原信販 代表理事 小松 裕幸
野田市再資源化事業（協） 代表理事 西村 久行	流山工業団地（協） 代表理事 高橋 啓治	印旛食肉センター事業（協） 代表理事 小川 進	千葉県木材市場（協） 代表理事 吉岡 實
柏駅前第一商業（協） 代表理事 寺嶋 憲夫	浦安建設（協） 代表理事 鹿野新一郎	臼井ショッピングセンター（協） 代表理事 鳥羽 敏彦	（協）東金ショッピングセンター 代表理事 中村 秀朗
千葉県学校給食パン・米飯（協） 代表理事 川島 弘士	千葉県税理士（協） 代表理事 花嶋 実	四街道工業団地（協） 代表理事 清水 敬陽	山武管工事業（協） 代表理事 高橋 洋一

海匠ガス事業（協） 代表理事 佐藤 衛	千葉県医薬品卸（協） 理事長 岩渕 明弘	習志野市造園工事業（協） 代表理事 芦田 松昭	千葉県中部山砂事業（協） 代表理事 棚倉 英雄
長生都市管工事（協） 代表理事 小関 正幸	千葉県建設業（協）連合会 理事長 石井 良典	千葉県鍍金工業組合 代表理事 福井 順子	千葉県自動車販売店協会 会長 加藤 勇
大原中央商店街（協） 代表理事 芝野 明	柏市廃棄物処理業（協業） 代表理事 鈴木 隆	千葉県中古自動車販売商工組合 代表理事 宮崎 登	千葉県官公需適格組合 受注促進協議会 会長 中嶋 敏夫
千葉県酒造（協） 代表理事 大塚 完	千葉県電機商業組合 代表理事 佐々木 義	（振興）柏二番街商店会 代表理事 石戸新一郎	千葉県異業種交流融合化協議会 会長 長野 史郎
千葉県漬物工業（協） 代表理事 古宮 真一	千葉県板金工業組合 代表理事 森川 文明	柏建設業（協） 代表理事 山田 邦明	千葉県中小企業団体青年中央会 代表幹事 富田 一郎

情報連絡員報告を中心とした

県内の中小企業動向（11月）

製造業

酒類製造 【県内全域】

酒造りのシーズンに入り、売上は前月比伸長も、対前年比相当減少した。価格帯が比較的高い特定銘柄酒は引き続き好調も普通酒他、価格帯の低い酒が相変わらず不調。全国的に見ても同様の傾向。

製材 【県内全域】

業界は大きな変化はないが、雪の影響で営業が麻痺してしまった。他県でのバイオマス発電の影響か、素材（原木）の引き合いが上向きつつある。

製材 【木更津】

11月米材船入港1隻、他の入港はなし。在庫は減少傾向。

印刷 【県内全域】

1. 大手印刷会社や用紙メーカーの新しい動きが顕著。
2. 紙の出荷量が減っている。
3. 通販印刷のCMが増えた。

鉄工 【千葉】

足元の組合員各社の動向は明るい兆しがみられない中で、横ばい状態での推移が長期化している。設備投資動向として、組合員中堅2社が、将来に向けたライン設備等大型設

備投資に着手しており、そのことは心強く感じている。

機械部品製造 【野田】

前月とあまり変わらない。

機械部品製造 【流山】

景況が上向いている感じはしない。月末ころから受注が増えている業種もある。

機械部品製造 【柏】

得意先の受注については各々停滞。開発・軽量化、コスト改善等の依頼は増加。

金属製品製造 【船橋】

景況の変化は、回復傾向にあるが、短納期品が多く、対応に追われている。

採石 【県内全域】

前月比でズリの出荷量は30%の落ち込みである。新年度は新海面関係で石材の出荷が見込まれる。横浜港南本牧埠頭関連で新年度に若干の硬質砂岩やズリの出荷が見込まれる。

非製造業

総合卸売 【千葉県・東京都】

団地内では、約2000人のパート・アルバイト従業員を採用しているが、夏場以降周辺企業の労働者需要から時給が上昇、900円台が多くなってきた。年末年始の多忙

期に入り、人件費コストアップにより、収益性低下見込み。

建築材料卸売 【県内全域】

景況の変化について、11月単月では久しぶりに前年を上回ったが、前年が極端に低水準だったためにすぎない。4月以降累計では、全国平均前年比94、関東93、千葉88、全国ワースト4位。千葉県内需要は、今後も当分回復は期待できない。業界の動きについて、業容縮小・合併、模索が続く。資金面からの倒産は現在ないが、末端建材店の廃業は続いている。

自動車解体 【県内全域】

鉄スクラップ価格上昇、昨年夏の水準に戻った。円安傾向になっていることも景況としては明るい兆し。ただ、廃車発生が少なく、仕入れが高止まりしていて、収益の回復には時間がかかる。

乾物卸売 【県内全域】

景況の変化は相変わらず低調。新海苔シーズンを迎えたが、全国的に状況は悪い。特に千葉は、現在（12/6）まで新海苔入札が行われていない。不作の昨年よりもさらに海苔が獲れない。

卸売 【茂原】

商品の動きは良くありません。先行きの見通しもよくありません。

電気小売 【県内全域】

相変わらず厳しい。量販のヤマダでさえ住宅、リホームの宣伝、家電メーカーのパナソニックまでがリホームの宣伝をしている状態で、家電販売は低調です。

青果小売 【千葉市】

景況感はかなり深刻な状況です。年末を向かえるこの時期は、例年だと入荷が多くなっているが、今年は全く期待できない。相場も全面高という所で、資金繰りがかなり深刻となりそう。

小売 【東金】

ファッション関連品は、軒並み減少が続いている。日用品関連は良いところと悪いところの差が出ている。食品関係は、野菜類が高値の為、相対的に減少傾向。飲食関係は、外食機会が減ってきている傾向が続いている。

小売・サービス 【柏】

商圏の縮小に消費不況が重なり、前年比・前月比共増加の事業者が居なくなった。

は初めてかも。近隣に食品系スーパーが林立して来街者が減っているのが多少影響している。衣料品不況が言われたりしてかなり立つが輪をかけて不況感が際立っている。

遊覧船 【鴨川】

10月は個人・団体客共に入込数が前月、また前年同月に比べ大幅に減少し、その結果売上・収益共に大幅な減少となった。

一般廃棄物処理 【千葉】

前月が良い結果であったことにより、前月比は景況悪化としましたが、例年11月と比べると同様化むしろよい状況であると思います。年末に向けて勢いがついたように思います。

建設 【県内全域】

発注金額が前年比大幅な増加となっている。今月については、市原地区での高速道路関係での大型発注が目立っている。前年は12月、1月と11月を上回る発注結果となっているので、今年度も同様の発注増加に期待している。

中央会の主な事業等活動予定（1月）

平成28年12月9日現在

月日	曜日	内 容	担当部署
■ 中小企業連携組織対策事業			
1/13	金	連携組織活性化研究会 対象：大久保商店街協同組合	商業連携支援部 ☎ 043・306・3284
1/18	水	組合決算講習会（柏）	工業連携支援部 ☎ 043・306・2427
1/19	木	組合決算講習会（千葉）	工業連携支援部
1/26	木	連携組織活性化研究会 対象：千葉県測量設計補償協同組合	工業連携支援部
1/29	日	連携組織活性化研究会 対象：千葉県テントシート工業組合	工業連携支援部
■ 組合等基盤強化事業			
1/12	木	千葉県商店街連合会法人化促進事業 対象：馬橋・本通り商店会	商業連携支援部
1/31	火	官公需普及促進懇談会	商業連携支援部
■ 団体等運営支援事業			
1/18	水	商業4団体合同委員会及び県内商業4団体との意見情報交換会	商業連携支援部
1/23	月	千葉県中小企業団体事務局責任者協会 役員会・監事会	経営支援部 ☎ 043・306・3282
■ その他			
1/27	金	平成28年度第3回正副会長会議	総務部 ☎ 043・306・3281
		平成28年度第2回理事会	総務部
		平成29年中小企業団体千葉県新春交流会	総務部



千葉県中小企業団体中央会

平成29年 中小企業団体千葉県新春交流会

平成29年 1月27日（金） 15:30～18:00

会場 ホテルニューオータニ幕張 千葉県美浜区ひび野 2-120-3

本交流会は、中小企業組合活動に多大な功績を挙げられた方々をお祝い申し上げますとともに、新年に対する抱負等をご歓談いただき、会員皆様の相互交流を深めていただくために開催するものです。つきましては、会員皆さまに多数ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

◎お問合せは本会総務部まで（TEL 043-306-3281）